

(様式2(1))

事業所名 たるみグループホーム

目標達成計画

作成日: 平成23年12月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | ターミナルケアに不安(負担)を持たずに対応出来るよう研修を継続的に行う。又グループホームならではの精神的ケアの実施について検討する。 | 医学的知識の研修等を繰り返し行うことでスタッフの精神的な不安の解消と、ご入居者への精神的ケアの実施につなげる。 | 定期的に医学的知識の研修を行い充実した内容を繰り返すことでスタッフの不安の解消と、ターミナル経験者からの体験談や意見を参考にご入居者への精神的ケアの充実につなげていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 35 | 夜間帯を想定した避難訓練の実施。 | 入居者、全職員、近隣の方を交え避難訓練を実施する。 | 夜勤者を対象とした施設の消防設備、避難経路の確認、マニュアルの読み合わせは行ったが、夜間帯を想定し入居者と職員、近隣の方も含めた避難訓練は行えていないので実施する。 | 12ヶ月 |
| 3 | 45 | 浴室の脱衣所がやや狭いので整理棚の設置等を検討する。 | ・不要な物品を整理し整理棚を設置する。 | 不要な物品は廃棄し新しい整理棚を設置し整理整頓をして安全で使いやすい脱衣所にする。 | 1ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |